



#### A9.

- ・気道は乾燥や異物の侵入を防ぐために、粘膜から粘液を分泌しています。ウイルスや細菌、異物などが気道に入ると粘液の分泌量が増え、この分泌物が気道に侵入してきた異物を絡めとって痰として体外に排出します<sup>14)</sup>。
- ・痰は、息を強く早く吐く、または咳をすることによって気道から排出されますが、うまく痰を排出できないと痰が肺に溜まってしまいます。
- ・奥の方（末梢の気道）にたまっていた痰が中枢気道（気管支、気管）まで移動（上がってくる）して、咳または気管内を吸引することで体から排出されます。

#### 参考文献

- 14) 独立行政法人国立病院機構 刀根山病院 リハビリテーション科：痰について 慢性の呼吸器疾患患者さまへの理学療法, 国立病院機構刀根山病院 理学療法 2008\_3版 p19, <https://toneyama.hosp.go.jp/patient/forpatient/pdf/reha-01.pdf> (2021年2月3日アクセス)。